

「平成31年度に実施した仕事」の振り返りシート（A：裁量有）

記入日 令和 2 年 4 月 1 日

事業名称		景観形成事業費 [景観形成事業]									
予算科目	款 8	土木費	項 3	都市計画費	目 1	都市計画総務費	事業番号	5			
事業の種別	<input checked="" type="checkbox"/> 市単独 <input type="checkbox"/> 補助対象 <input type="checkbox"/> 市が実施することが法律等で義務付けられているもの(市の上乗せあり)										
担当部署・課長名	都市計画課 地域整備係					課長名	神山 尚				
この仕事は、どの【施策】の課題を解決するための手段ですか。						施策番号	4 - 3				
【施策名】 都市景観の形成						総合計画書(ページ)	87				
1 この仕事の目的	① 誰(何)を対象にしていますか。			① ①の対象数や量を、あらわすもの(対象指標)							
	市内に設置している美術工芸品(モニュメント)			美術工芸品27体							
	→										
2 指標の推移	② ①をどのような状態にしたいのですか。[簡潔に]			② ②の状態になった数・量をあらわすもの(成果指標)							
	適切な維持管理及びPR			美術工芸品27体の維持管理の実績 美術工芸品の設置場所や由来を紹介した「モニュメントマップ」の市内の公共施設等における配布部数							
	→										
3 経費	③ そのために何をしましたか。			③ ③をどのくらい行いましたか(活動指標)							
	美術工芸品の点検・修繕 モニュメントマップの配布			美術工芸品の点検…随時 修繕…令和2年2月に実施(ごはん塚) モニュメントマップの配布…920部							
	→										
2 指標の推移			単位	過去2年間の実績		当該年度	成果目標				
				平成29年度実績	平成30年度実績	平成31年度実績	令和2年度目標	令和3年度目標			
	対象指標	①の数値	件	27	27	27					
	成果指標	②の数値	部	301.0	480.0	920.0					
	目 標	②の目標値	部				400	400			
目標値設定の考え方 印刷枚数を踏まえ、計画的な配布枚数を設定する。											
3 経費	活動指標	③の数値	件	2日間(延べ6人)	2日間(延べ6人)	7日間(延べ19人)					
	事業費(実績)		円	179,580	14,010	494,017	※人件費の所要人数は、基本的には「人」で表わしますが、一時的な仕事については時間数での表示も可とします。その場合単位を「時間」に変更してください。 人件費(再任用職員以外) 年間単価は、8,310,000円 時間単価は、4,300円 で計算してください。 【算出根拠】平成30年度決算数値。 (退職手当組合負担金、共済費も含む。)				
	財源	一般財源	円	179,580	14,010	494,017					
		特定財源	円	0	0	0					
	(うち受益者負担)		円	0	0	0					
	人件費(目安)	所要人数(再任用以外)	人	0.1	0.1	0.1					
		所要人数(再任用)	人	0.0	0.0	0.0					
職員人件費(再任用以外)		円	825,300	824,400	831,000						
職員人件費(再任用)		円	0	0	0						
事業費+人件費		円	1,004,880	838,410	1,325,017						
4 環境変化等	(1) 開始年度	平成元 年度									
	(2) 環境の変化	平成8年以降は新規で美術工芸品の設置は行っておらず、適切な維持管理に努めている。また、美術工芸品を多くの方に知って親しんでもらうため、モニュメントマップを発行し市内の駅や公共施設で配布している。									

事業名称	景観形成事業費 [景観形成事業]			
担当部署・課長名	都市計画	課	地域整備	係 課長名 神山 尚

5 市民等の意見	この仕事に関して、平成31年度中に寄せられた市民・議会等の意見、また、市民・サービス利用者等の実態やその意識について			
	市民等から、市の歴史や文化に触れられる取り組みとの評価がある。			
6 市民協働	(1)この仕事の実施にあたり、市民協働に取り組みましたか。取り組んだ場合、取組手法欄の種類から番号を選択し、取組手法欄に番号を記載してください。(複数回答可)			
	<input type="checkbox"/> 取り組んだ	取組手法：		
	<input checked="" type="checkbox"/> 取り組まない	【取組手法の種類】 ①共催 ②実行委員会・協議会 ③事業協力 ④事業委託 ⑤補助・助成 ⑥情報提供・情報交換(広報媒体：) ⑦後援・場の提供 ⑧その他()		
(2)令和2年度に向け、さらに適した協働の形態とするために「考え」「気付いた」点				
7 課題	(1)平成31年度に課題とした内容(「平成30年度に実施した仕事」の振り返りシート7課題(3)を転記)			
	モニュメントマップやホームページの見やすさの向上を図る必要がある。			
	(2)(1)の課題解決に向けた取組や、事務改善など、平成31年度に実施したこと。			
	見やすさ向上のための検討を行った。			
	(3)(2)を踏まえた今後の課題(仕事の最適化・合理化の提案)			
特になし				
8	施策貢献状況 (この仕事は、総合計画(基本計画)に掲げる課題の解決手段になっているか。)			
施策名： 都市景観の形成				
<input checked="" type="checkbox"/> なっている <input type="checkbox"/> 環境の変化等により成果が減少している <input type="checkbox"/> 類似の事業が他にあり改善の余地がある(事業名：)				
9 今後の方向性	(1)仕事の方向性(「7 課題(3)」の課題及び「8 施策貢献状況」を踏まえた具体的な改革・改善案など)			
	<input type="checkbox"/> 拡大 <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 廃止			
	【取組内容】 ・モニュメントマップについては、適切に配布する。 ・美術工芸品については、適切に維持管理に努める。			
(2)上記(1)の取組にあたり、克服すべき問題点、必要な調整・準備等				
特になし				